

# HUAWEI nova lite 3+

## 取扱説明書



HUAWEI

# 目次

## 便利な機能

主な使い方のヒント	1
端末の管理	2

## ご使用になる前に

初期設定	5
------	---

## ホーム画面

ナビゲーションバー	7
通知パネルとステータスバー	8
画面ロックとロック解除	8
ホーム画面の管理	9

## 電話

基本的な通話機能	12
----------	----

## メッセージ

基本的なメッセージ機能	13
-------------	----

## ギャラリー

写真の管理	14
-------	----

## オプティマイザ

モバイルデータ通信量の管理	15
スマート省電力の有効化	15

## デバイス接続

Bluetooth	17
Huawei Share	18

## セキュリティとプライバシー

顔認証	22
指紋	23
位置情報サービスの有効化/無効化	24

## バックアップと復元

端末のリセット	25
---------	----

## Wi-Fi とネットワーク

Wi-Fi	26
-------	----

## アプリと通知

ツインアプリ: 1 度に 2 つのソーシャルメディアアカウントにログイン	27
--------------------------------------	----

## サウンドと表示

	目次
通知の鳴動制限モードの設定	28
サウンドの設定	28
<b>ストレージ</b>	
メモリのクリーンアップの有効化	30
<b>スマートアシスタント</b>	
ナビゲーションメニューを使用して任意の場所から端末の機能にアクセスする	31
<b>システム</b>	
ユーザー補助	32
一般設定	32
<b>法律上の注意事項</b>	
法律上の注意事項	33
個人情報とデータセキュリティ	34
ヘルプの取得	35

# 便利な機能


## 主な使い方のヒント

### 顔情報の登録と顔認証の有効化

顔認証により、パスワードを入力しなくても迅速かつ安全に端末のロックを解除できます。

- ⚠️ 顔認証は、所有者アカウントでログインしている場合にのみ使用できます。これはPrivateSpaceではサポートされていません。
- ロック画面のパスワードが3日以上連続で入力されていない場合、または端末がリモートでロックされた、あるいは再起動された場合、顔認証は使用できません。
- 顔認証を使用する場合、目を開いた状態で20～50cm(約8～20インチ)の距離から端末に対してまっすぐに顔を向けます。顔を正確にスキャンできるように、この機能を使用する場合は暗い場所や顔に直射日光が当たる場所を避けてください。
- 現在、顔の登録は1つのみ可能です。再登録する場合は、現在の顔データを削除してください。

1  **設定** を開きます。セキュリティとプライバシー > **顔認証** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。

 ロック画面のパスワードを設定していない場合は、まずパスワードを設定します。6桁のPIN以外に、次の種類のパスワードを設定できます。パターン、4桁のPIN、カスタムPIN、パスワード。


2 **端末持ち上げによる画面起動を有効にする** を選択すると、端末を持って顔に近づけた場合、画面が点灯し、ロックが解除されます。この機能が不要な場合、未選択のままにします。**顔を登録** をタップし、顔の登録を行います。

3 **顔認証モード**：

- ロック解除方法の選択**：顔認証画面で、**端末のロックを解除** をタップします。**ダイレクトロック解除** を選択すると、端末が顔の特徴を識別し、画面がオンになると画面のロックが解除されます。**スライドしてロックを解除** を選択すると、端末で顔の特徴が識別された後に、ロック画面をスライドさせてロックを解除できます。**オフ** を選択すると顔認証が無効になります。
- スマートロック画面の通知表示**：**通知の表示** を有効にします。ロック画面では通知の詳細が非表示になり、所有者の顔が認証された後にのみ表示されるようになります。
- アプリロックへのアクセス**：**アプリロックへのアクセス** を有効にすると、アプリロックとロックされたアプリへのアクセスに顔認証が使用されるようになります。

### ナビゲーションメニューを使用して任意の場所から端末の機能にアクセスする

アプリを閉じたり、ホーム画面に戻ったりするには、端末の下部にあるナビゲーションバーを使用する必要があります。端末でナビゲーションメニュー機能を有効にすると、ナビゲーションボタンを使用せずに、端末を片手で快適に操作できるようになります。


 **設定** を開きます。システム > システムナビゲーション > **ナビゲーションメニュー** に移動し、**ナビゲーションメニュー** を有効にします。ナビゲーションメニューが画面に表示されます。ナビゲーションメニューでは次の操作が可能です。

- **戻る**: ナビゲーションメニューを1回タップすると1つ前のステップに戻り、2回タップすると2つ前のステップに戻ります。
- **ホーム**: ナビゲーションメニューを長押しして離すと、ホーム画面に移動します。
- **バックグラウンドアプリの表示**: ナビゲーションメニューを長押ししてから、左右にスワイプすると、バックグラウンドで実行されているアプリが表示されます。



## 端末の管理

### ホーム画面の壁紙の設定

デフォルトの壁紙を変えたいことがあります。お気に入りの写真をホーム画面の壁紙として設定し、ホーム画面をカスタマイズできます。

 **設定** を開いて、**ホーム画面と壁紙** > **壁紙** に移動します。以下の操作を行うことができます。

**画像をホーム画面の壁紙として設定する**: **ギャラリー** をタップするか、またはお好みの画像を選択し、画面の指示に従って **ロック画面**、**ホーム画面**、もしくは **両方** を選択します。

**ギャラリーで写真を壁紙として設定**: 素敵な写真を壁紙として設定したいときがあります。  **ギャラリー** で、お気に入りの写真を開いて、 > **登録** > **壁紙** に移動し、画面上の指示に従ってホーム画面の壁紙としてその写真を設定します。

### ホーム画面のウィジェットの管理

画面ロック、天気、メモ帳、時計、連絡先、またはカレンダーなどのウィジェットをホーム画面にすばやく追加したい場合があります。ホーム画面を使いやすいように整理するために、ホーム画面上でウィジェットを追加、移動、削除することができます。

**ウィジェットの追加**: ホーム画面を指でピンチインすると、ホーム画面の編集モードが起動します。ウィジェットをタップし、ウィジェットを長押ししてホーム画面上の何もない領域までドラッグするか、該当のウィジェットをタップします。



- i** ホーム画面上にウィジェットを配置するための十分なスペースがあることを確認してください。スペースが足りない場合は、空の画面ページを追加するか、現在のホーム画面ページ上でウィジェットを配置できるスペースを確保してください。


**ウィジェットの削除:** ホーム画面上のウィジェットを長押しし、端末が振動したら、**削除** を選択します。

**ウィジェットの移動:** 端末が振動するまで、ホーム画面上のウィジェットを長押しします。ウィジェットを画面上の好きな場所にドラッグします。

### アプリドローワーを使用したアプリの格納


ホーム画面上の1か所にアプリをまとめて格納して、すっきりとしたホーム画面にすることができます。ホーム画面でアプリドローワーを有効にすると、すべてのアプリをそこに格納して、ホーム画面のスペースを確保できます。

- i** **設定** を開き、**ホーム画面と壁紙** > **ホーム画面のスタイル** に移動し、**ドローワー** を選択します。標準のホーム画面に戻すには、**標準** を選択します。

- i** **アプリドローワー内のアプリのアイコンをホーム画面に追加する:** アプリドローワーを有効にした後、ホーム画面で  をタップして、アプリリストを開きます。アプリリストで、追加するアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したら、そのアイコンをホーム画面上の目的の位置にドラッグします。

### メモリのクリーンアップの有効化

ストレージの空き容量が少なくなると、時間の経過とともに端末の動作が遅くなる場合があります。メモリのクリーンアップを使用してストレージの空き容量を確保することで、システムパフォーマンスを向上させ、端末のスムーズな動作を維持できます。

 **オプティマイザ** を開き、**クリーンアップ** をタップしてメモリをクリーンアップし、キャッシュをクリアすることで、パフォーマンスを最適化します。それでもストレージ容量が不足する場合は、ストレージ容量をさらに解放するために特別クリーンアップを実行します。


# ご使用になる前に


## 初期設定

### 顔情報の登録と顔認証の有効化

顔認証により、パスワードを入力しなくても迅速かつ安全に端末のロックを解除できます。

- ⚠️ 顔認証は、所有者アカウントでログインしている場合にのみ使用できます。これはPrivateSpaceではサポートされていません。
- ロック画面のパスワードが3日以上連続で入力されていない場合、または端末がリモートでロックされた、あるいは再起動された場合、顔認証は使用できません。
- 顔認証を使用する場合、目を開いた状態で20～50cm(約8～20インチ)の距離から端末に対してまっすぐに顔を向けます。顔を正確にスキャンできるように、この機能を使用する場合は暗い場所や顔に直射日光が当たる場所を避けてください。
- 現在、顔の登録は1つのみ可能です。再登録する場合は、現在の顔データを削除してください。

1  **設定** を開きます。セキュリティとプライバシー > **顔認証** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。

 ロック画面のパスワードを設定していない場合は、まずパスワードを設定します。6桁のPIN以外に、次の種類のパスワードを設定できます。**パターン、4桁のPIN、カスタムPIN、パスワード**。

2 **端末持ち上げによる画面起動を有効にする** を選択すると、端末を持って顔に近づけた場合、画面が点灯し、ロックが解除されます。この機能が不要な場合、未選択のままにします。**顔を登録** をタップし、顔の登録を行います。


3 **顔認証モード**：

- ロック解除方法の選択**：**顔認証** 画面で、**端末のロックを解除** をタップします。**ダイレクトロック解除** を選択すると、端末が顔の特徴を識別し、画面がオンになると画面のロックが解除されます。**スライドしてロックを解除** を選択すると、端末で顔の特徴が識別された後に、ロック画面をスライドさせてロックを解除できます。**オフ** を選択すると顔認証が無効になります。
- スマートロック画面の通知表示**：**通知の表示** を有効にします。ロック画面では通知の詳細が非表示になり、所有者の顔が認証された後にのみ表示されるようになります。
- アプリロックへのアクセス**：**アプリロックへのアクセス** を有効にすると、アプリロックとロックされたアプリへのアクセスに顔認証が使用されるようになります。

### 指紋の登録

ご利用の端末に指紋を登録すると、パスワードの代わりに指紋で画面のロックを解除したり、Safeボックスやアプリロックにアクセスしたりすることができます。

- ⚠️ 指紋によるロック解除は、ロック解除方法が **パターン、PIN、パスワード** に設定されている場合にのみ使用できます。端末を再起動した後や指紋が認識されない場合は、画面のロック解除パスワードを使用して端末のロックを解除する必要があります。
- 指紋を登録する前に、指が汚れていたり、濡れたりしていないことを確認してください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー** > **指紋ID** > **指紋管理** > **ロック解除方法を変更** に移動して、**パターン**、**4桁のPIN**、**カスタムPIN** または **パスワード** を選択してから、画面の指示に従ってロック解除パスワードを設定します。
- 3 ロック解除パスワードを設定した後、**新しい指紋** をタップして指紋を登録します。
- 4 指先を指紋センサーの上に置きます。端末が振動するまで、センサーを軽く押します。指先のさまざまな部分を使用して、この手順を繰り返します。
- 5 登録完了後、**OK** をタップします。


画面のロックを解除するには、指紋センサーの上に指先を置きます。

# ホーム画面





## ナビゲーションバー

### ナビゲーションバーの配置の設定

ナビゲーションバーを使用すると、簡単にホーム画面にアクセスしたり、前のページに戻ったり、アプリを終了したり、最近使用したアプリを表示したりすることができます。


ナビゲーションバーレイアウトを設定するには、 **設定** を開き、**システム > システムナビゲーション > 3つのキーによるナビゲーション > 設定** へ移動し、ナビゲーションキーの組み合わせを選択した後に使用頻度に応じて **ナビゲーションキーを非表示** を有効または無効にします。




-  **戻るキー**: タップすると、前のページに戻るか、アプリが終了します。テキスト入力中にタップすると、画面のキーボードが閉じます。
-  **ホームキー**: タップすると、ホーム画面に戻ります。長押しすると、Google Assistant アイコンが表示されます。このアイコンを上から下にスワイプすると、Google Assistant 機能が有効になります。
-  **履歴キー**: タップすると、最近使用したアプリの一覧が表示されます。長押しすると、画面分割モードが有効になります。
-  **下方スワイプ通知キー**: タップすると、通知パネルが開きます。

### 履歴キーを使用したバックグラウンドアプリの管理



最近使用したアプリに簡単に切り替えたい場合、履歴キーを使用してみてください。履歴キーを使用すると、最近使用したアプリにすぐに切り替えることができます。このキーを使ってバックグラウンドアプリを閉じ、端末の動作速度を上げることもできます。

-  をタップします。最近使用したバックグラウンドアプリの表示、切り替え、終了、ロックができます。
- **最近使用したアプリの表示**: 最近使用したアプリが画面に表示され、左右にスワイプして確認できます。

- **最近使用したアプリへの切り替え**: 画面を左右にスワイプして使用したいアプリを見つけ、アプリタブをタップします。
- **アプリの終了**: アプリタブを上からスワイプすると、該当するアプリが終了します。
- **すべてのアプリの終了**:  をタップするとすべてのアプリを終了できます。

## 通知パネルとステータスバー


### アプリ通知の無効化

-  **設定** を開いて、**通知** をタップします。ここで次のことができます。
- **アプリからの通知をブロックする**: アプリを選択し、**通知を許可** を無効にします。
- **複数のアプリからの通知をブロックする**: **一括管理** をタップして、**すべて** を無効にします。
-  **アプリからの通知をブロックするもう1つの方法**として、ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、アプリからの通知を長押しして **通知を許可** を無効にすることもできます。

## 画面ロックとロック解除

### ロック画面パスワードによるプライバシー保護

端末には、プライベートな写真、連絡先情報、Alipayのようなバンキングアプリなど、保護する必要がある情報が多数保存されています。ロック画面パスワードを設定することで、端末のロックを解除するたびにパスワードが要求されます。ロック画面パスワードにより、端末を紛失してしまった場合や、不正なユーザーがアクセスした場合でも、個人情報を保護できます。

**ロック画面パスワードの設定**:  **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **画面ロックとパスワード** に移動し、ロック画面パスワードのいずれかのタイプを設定します。

- **PINの設定**: PIN番号は、一連の数字で、初期設定は、6桁のPIN番号です。PIN入力による端末のロック解除は、簡単かつシンプルです。安全性を高めるには、長いランダムな数字の組み合わせをPINとして使用します。ロック画面のパスワードを設定 に移動して、画面の指示に従ってPINを設定します。または、**ロック解除方法を変更** をタップして **4桁のPIN** または **カスタムPIN** を設定します。
- **パターンの設定**: 事前に設定したパターンを画面に描くことで端末のロックを解除します。安全性を高めるには、重複する線を含むパターンを使用します。ロック画面のパスワードを設定 > **ロック解除方法を変更** > **パターン** に移動し、同じパターンを2回描きます。4つ以上の点を結ぶパターンにする必要があります。
- **パスワードの設定**: 数字、文字、特殊文字からなるパスワードは、PINやパターンよりも安全です。安全性を高めるには、数字、文字、特殊文字を含む8文字以上のパスワードを使用してください。パスワードを忘れると、端末のロックが解除できなくなるため、パスワードを忘れないようにしてください。ロック画面のパスワードを設定 > **ロック解除方法を変更** > **パスワード** に移動して、画面の指示に従ってパスワードを設定します。

- **スマートバンドによる端末のロック解除**: スマートバンドを使用すれば、バンドを端末から80cm以内に近づけると、画面が点灯します。画面をスワイプするとすぐに端末のロックが解除されます。スマートロック解除 をタップし、画面の指示に従って設定を行います。
- **指紋による端末のロック解除**: ロック解除方法としてこの方法をお勧めします。指紋によるロック解除では、安全かつ簡単に端末のロックを解除できます。ロック画面パスワードの設定後に、ポップアップ表示されるダイアログボックスの **登録** をタップし、画面の指示に従って指紋を登録します。
- **セキュリティ上の理由から、ロック画面パスワードは無効にしないこと**: ロック画面パスワードにより、端末への不正なアクセスを防止できます。端末を安全に保護するため、画面ロック方法として **ロック画面のパスワードを無効化** は選択しないことをお勧めします。
- **パスワードを忘れないようにするために定期的に表示されるパスワードプロンプト**: 画面ロックパスワードを入力しない状態が3日間続くと、パスワードを入力して端末のロックを解除するように求められます。

## 画面をロックして端末をすぐに保護する

一定時間端末を使用しないと、画面が消灯し、ロックされます。画面が点灯している間は端末を使用でき、画面のロックを解除する必要はありません。プライバシーを保護し、誤った入力を防止するため、端末を使用していないときには画面をロックしてください。

- **ロック画面パスワードを設定することで、プライバシーを保護できます**。端末をロックする方法を次に示します。

**電源ボタンで画面を瞬時にロックする**: いつでも電源ボタンを押せば画面がロックします。

**ワンタップ画面ロックで画面をロックする**: ホーム画面で2本の指をピンチインすると、編集画面が表示されます。ウィジェット > **画面ロック** をタップし、ホーム画面に **画面ロック** ウィジェットを追加します。これにより、電源ボタンの劣化を軽減できます。ホーム画面編集モードを終了したら、**画面ロック** ウィジェットをタップすると画面がすぐにロックされます。画面をこの方法でロックするには、まず、**画面ロック** ウィジェットがあるホーム画面ページに切り替えます。


## ホーム画面の管理

### ホーム画面のアイコンの管理


**アプリのアイコンまたはフォルダの移動**: ホーム画面でアプリまたはフォルダのアイコンを長押しし、端末が振動したらそのアイコンをホーム画面上の任意の位置までドラッグします。

**アプリのアイコンの削除**: ホーム画面で、アンインストールするアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したら **アンインストール** をタップします。


- **システムを正常に動作させるために、プリインストールされているシステムアプリの一部はアンインストールできないようになっています**。


**ホーム画面の配置の固定**:  **設定** を開いて、**ホーム画面と壁紙** > **ホーム画面設定** に移動し、**配置を固定** を有効にします。

**フォルダの作成:**ホーム画面でアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したらアイコンを別のアプリのアイコンの上までドラッグします。2つのアイコンが新しいフォルダ内に格納されます。

**フォルダの削除:**フォルダを開いて  をタップし、すべてのアプリを選択解除してから OK をタップします。フォルダが削除されて、フォルダ内にあったアプリのアイコンがすべてホーム画面に移動します。


**フォルダ名の変更:**フォルダを開いてフォルダ名をタップし、新しい名前を入力します。

**フォルダ内のアプリアイコンの追加または削除:**フォルダを開き、 をタップします。フォルダに追加するアプリを選択し、削除するアプリを選択解除してから OK をタップします。



 アプリのアイコンをフォルダから削除する別の方法として、フォルダ内の削除対象のアイコンを長押しし、端末が振動したらアイコンをホーム画面の空きスペースにドラッグすることでも削除できます。

## ホーム画面の壁紙の設定

デフォルトの壁紙を変えたいことがあります。お気に入りの写真をホーム画面の壁紙として設定し、ホーム画面をカスタマイズできます。

 **設定** を開いて、**ホーム画面と壁紙** > **壁紙** に移動します。以下の操作を行うことができます。

**画像をホーム画面の壁紙として設定する:** **ギャラリー** をタップするか、またはお好みの画像を選択し、画面の指示に従って **ロック画面**、**ホーム画面**、もしくは **両方** を選択します。

**ギャラリーで写真を壁紙として設定:** 素敵な写真を壁紙として設定したいときがあります。  **ギャラリー** で、お気に入りの写真を開いて、 > **登録** > **壁紙** に移動し、画面上の指示に従ってホーム画面の壁紙としてその写真を設定します。

## ホーム画面のウィジェットの管理

画面ロック、天気、メモ帳、時計、連絡先、またはカレンダーなどのウィジェットをホーム画面にすばやく追加したい場合があります。ホーム画面を使いやすいように整理するために、ホーム画面上でウィジェットを追加、移動、削除することができます。

**ウィジェットの追加:**ホーム画面を指でピンチインすると、ホーム画面の編集モードが起動します。**ウィジェット** をタップし、ウィジェットを長押ししてホーム画面上の何もない領域までドラッグするか、該当のウィジェットをタップします。



- ① ホーム画面上にウィジェットを配置するための十分なスペースがあることを確認してください。スペースが足りない場合は、空の画面ページを追加するか、現在のホーム画面ページ上でウィジェットを配置できるスペースを確保してください。


**ウィジェットの削除:** ホーム画面上のウィジェットを長押しし、端末が振動したら、**削除** を選択します。

**ウィジェットの移動:** 端末が振動するまで、ホーム画面上のウィジェットを長押しします。ウィジェットを画面上の好きな場所にドラッグします。

## アプリドローワーを使用したアプリの格納

ホーム画面上の1か所にアプリをまとめて格納して、すっきりとしたホーム画面にすることができます。ホーム画面でアプリドローワーを有効にすると、すべてのアプリをそこに格納して、ホーム画面のスペースを確保できます。

- ① **設定** を開き、**ホーム画面と壁紙** > **ホーム画面のスタイル** に移動し、**ドローワー** を選択します。標準のホーム画面に戻すには、**標準** を選択します。


- ② **アプリドローワー内のアプリのアイコンをホーム画面に追加する:** アプリドローワーを有効にした後、ホーム画面で  をタップして、アプリリストを開きます。アプリリストで、追加するアプリのアイコンを長押しし、端末が振動したら、そのアイコンをホーム画面上の目的の位置にドラッグします。



# 電話

## 基本的な通話機能

### 着信転送による不在着信の回避



電話に出れない場合、着信を別の番号に転送できます。

 一部の通信事業者は、この機能に対応していない場合があります。

 **電話** を開いて  > **設定** > **着信転送** に移動します。**着信転送** をタップし、転送方法を選択します。着信の転送先の番号を入力し、その番号を確認します。端末で着信転送が有効になっている場合、着信は事前に設定された番号に自動的に転送されます。

### 国際ローミングを有効にして国際通話を行う

出張や休暇で海外にいるときは、端末でローミングが有効になっていれば、国番号をダイヤルせずに電話をかけることができます。





- 1 ご利用の通信事業者に連絡して、国際通話またはローミングサービスを有効にします。
- 2  **電話** または  **連絡先** を開いて電話をかけます。

# メッセージ

## 基本的なメッセージ機能

### メッセージの送信

SMSは、友達、家族、同僚と素早く簡単に連絡をとるためのツールです。文字だけでなく、絵文字を追加したり、写真や音声ファイルを挿入したりして、表現豊かなメッセージを作成することもできます。

**メッセージの送信:**  **メッセージ** を開きます。メッセージリスト画面で  をタップし、連絡先やグループを選択します。メッセージの内容を入力し、 をタップして他の種類のコンテンツを追加した後、 をタップしてメッセージを送信します。


**メッセージの下書きの保存:**  **戻る** をタップし、メッセージを下書きとして保存します。



### スパムメッセージのブロック

スパムメッセージを受信するのは煩わしいものです。メッセージブロックを有効にすることで、スパムメッセージに煩わされることがなくなります。

 **メッセージ** を開きます。

迷惑フィルタを使用すると、以下の操作を実行できます。

**メッセージのブロック:** メッセージを長押しして  をタップすると、その番号からのメッセージや着信をブロックできます。



**メッセージのブロック解除:**  をタップして、**ブロック中の連絡先** をタップします。電話番号の末尾にある  をタップすると、その番号のブロックを解除できます。

# ギャラリー



## 写真の管理




### アルバムの整理



**アルバムの追加:** アルバム タブで、**アルバムの追加** をタップし、アルバムに名前を付け、OK をタップします。追加する写真またはビデオを選択します。

**写真およびビデオの移動:** 写真やビデオをさまざまなアルバムから1つのアルバムに移動し、管理や閲覧を簡単にできます。  が表示されるまで移動する写真またはビデオを長押しし、移動する写真またはビデオをすべて選択します。  をタップし、目的のアルバムを選択します。移動したアイテムは、元のアルバムからはなくなります。

**お気に入りに写真やビデオを追加:** 表示しやすいように、写真やビデオをお気に入りに追加できます。

**自分のお気に入りアルバムに追加する写真またはビデオを開き、**  **をタップします。お気に入りの写真やビデオは元のアルバムに残り、サムネイルに**  **アイコンが表示されます。**


**写真やビデオの削除:**  アイコンが表示されるまで写真またはアルバムを長押しします。削除するアイテムを選択し、  > **削除** に移動します。削除された写真やビデオは、永久に削除される前に、**最近削除したファイル** アルバムに一定期間残ります。削除までの残り日数のマークが、写真上に表示されます。手動で写真またはビデオを完全に削除するには、サムネイルを長押しし、  > **削除** に移動します。

**削除した写真やビデオの復元:** **最近削除したファイル** アルバムで、  アイコンが表示されるまで写真またはビデオを長押しします。復元するアイテムを選択し、  をタップすると、元のアルバムに復元されます。元のアルバムが削除されている場合は、新しいアルバムが作成されます。

# オプティマイザ



## モバイルデータ通信量の管理



追加料金が発生しないように、モバイルデータの通信量を管理します。

 オプティマイザを開き、**データ通信量**をタップして、データの使用統計を表示するか、**スマートデータセーバー**を有効にします。

- **今月のデータ通信量**: アプリのデータ使用ランキングを確認します。
- **ネットワークアクセス**: 各アプリのインターネット接続権限を管理します。
- **スマートデータセーバー**: データセーバーを有効にし、バックグラウンドでの実行中にモバイルデータの使用を許可されているアプリを選択します。

## スマート省電力の有効化

 オプティマイザを開き、 をタップして、**電池消費量を最適化**をタップします。システムによって現在の電池消費量ランキングが分析され、電池消費量を最適化する方法が提案されます。他の省電力モードを選択することもできます。

- **省電力モード**: **省電力モード**を有効にすると、 アイコンがステータスバーに表示されます。このモードでは、バックグラウンドアプリの動作、視覚効果およびサウンドを制限することにより電力を節約します。
- **ウルトラ省電力モード**: **ウルトラ省電力**を有効にします。このモードでは、バックグラウンドアプリの電池消費量を厳しく制御するので、電話、SMS、連絡先、その他のユーザー指定アプリのみをバックグラウンドで実行できるようにし、Wi-Fiとモバイルデータ通信以外のすべてのシステムアプリを無効にします。
- **スマート解像度の有効化による節電**: **画面の解像度**をタップし、**スマート解像度**を有効にします。これにより、実行中のアプリに合わせて端末が自動で画面の解像度を調整して電力を節約ようになります。この調整により、表示の画質が影響される点に注意してください。必要に応じて、画面の解像度を手動で設定して電力を節約することも可能です。
- **画面の色を暗くすることによる節電**: **画面の色を暗くする**を有効にすると、一部のアプリで画面の色を暗くして電力を節約できます。
- **パフォーマンスモード**: **パフォーマンスモード**を有効にすると、 アイコンがステータスバーに表示されます。このモードでは、現在の状況に基づいてアプリのパフォーマンスが優先されます。これにより、ゲームを楽しんでいるときや消費電力の高いその他のアプリを実行しているときに、他のモードより早く電池残量を消費する場合があります。

以下のオプションも使用できます。

- **電池消費量詳細を表示**: **電池消費量ランキング** または **電池消費量詳細** をタップします。

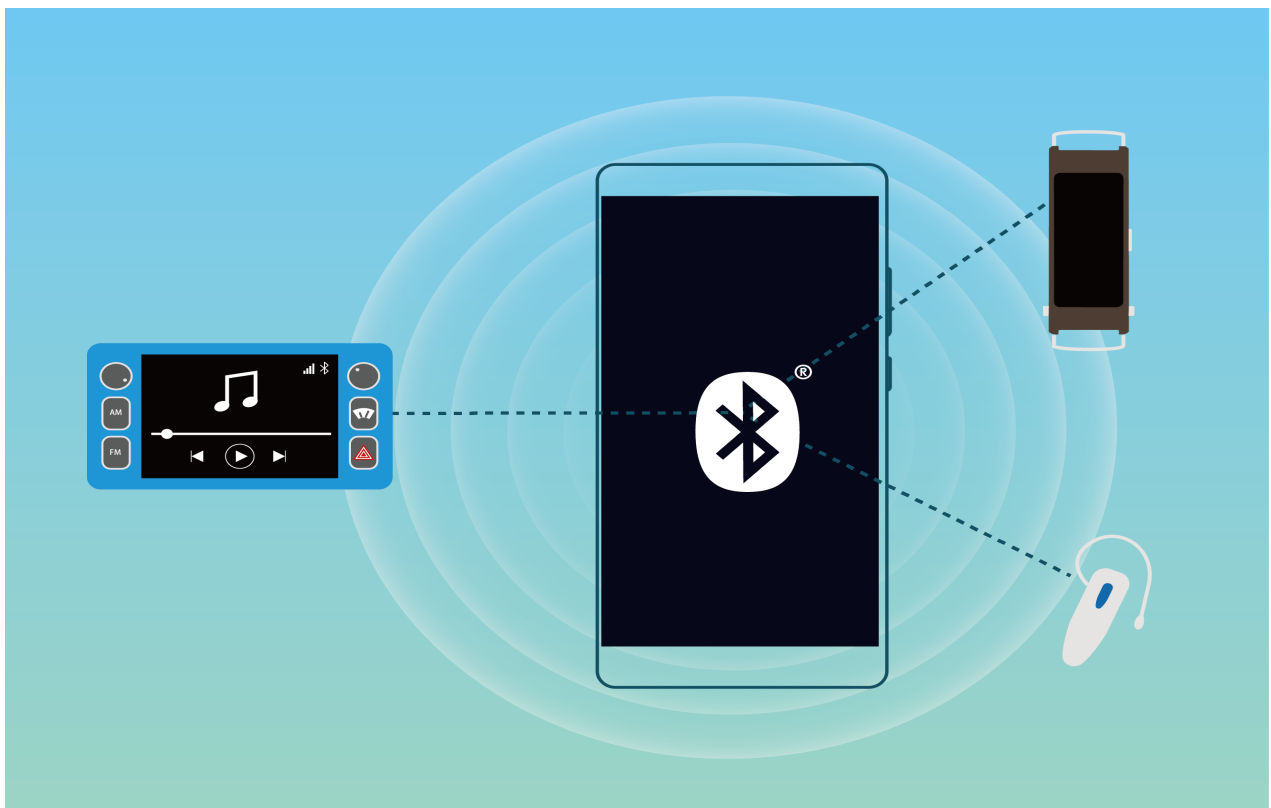
- i** **電池消費量詳細** セクションの、**充電中** グラフの下の色付きバーは、端末が充電されていた時間を示しています。バーとバーの間の空白部は充電されていなかったことを示します。この機能は、電力を消費しません。
- **ステータスバーに電池残量(%)を表示**: **電池残量表示位置** を有効にし、表示モードを選択します。
- **消費電力の高いアプリの電池消費量を確認**: **その他の電池設定** > **消費電力の高いアプリの履歴** に移動します。使用していないアプリを無効にします。

# デバイス接続

## Bluetooth



### 端末の Bluetooth 機器への接続

Bluetoothを使用することで、端末をBluetoothヘッドセットや車内Bluetoothに接続して、運転中にナビを利用したり、音楽を聴いたりできます。また、端末をBluetoothウェアラブル機器に接続して、健康に関するデータを記録/管理することもできます。Bluetooth機器を端末に接続しても、消費電力が大幅に増加することはありません。




Huaweiの端末が使用するBluetoothプロトコルとその機能：


HFP、HSP	通話
A2DP	音楽の再生
AVRCP	音楽再生のコントロール
OPP	ファイルの転送
PBAP	連絡先の同期
MAP	テキストメッセージ(SMS)の同期
HID	Bluetoothキーボードとマウスの操作
PAN	テザリング
BLE	BLE (Bluetooth Low Energy) 機器への接続

**Bluetoothを有効または無効にする**: ホーム画面でステータスバーを下にスワイプし、ショートカットパネルを開きます。次に  をタップしてBluetoothを有効または無効にします。  を長押しすると、Bluetooth設定画面が表示されます。

**Bluetooth機器のペアリング**: Bluetooth機器の設定画面で Bluetooth を有効にします。Bluetooth機器が他の端末から検出可能な設定になっていることを確認します。 **使用可能なデバイス** で、ペアリングする機器をタップし、画面の指示に従ってペアリングを完了します。

**Bluetooth機器のペアリング解除**: Bluetooth機器の設定画面で Bluetooth を有効にします。ペアリングされている機器の名前の横にある  をタップし、 **ペアリング解除** をタップします。

**Bluetooth機器の名前の変更**: Bluetooth設定画面で Bluetooth を有効にします。 **端末名** をタップして機器の新しい名前を入力し、 **保存** をタップします。

**Bluetoothヘルプの表示**: Bluetooth設定画面で  をタップすると、車載システム、ヘッドセット、スピーカー、ウェアラブル機器、端末、タブレット、コンピュータとのBluetooth接続の確立方法に関する情報が表示されます。

## Huawei Share


### Huawei Share: すぐれたファイル共有方法

端末と他のモバイル端末間、または端末とコンピュータ間で素早くアプリを共有したり、写真やファイルを転送したいことがあります。Huawei Shareを使用すると、素早くアプリを共有し、端末、タブレット、コンピュータ間でファイルを無線で転送できます。

Huawei Shareは、以下の端末間のデータ転送に対応しています。

- **モバイル端末とタブレット**: Huawei Shareを使用すると、端末上の写真やファイルを、他のスマートフォンやタブレットと共有できます。共有する写真やファイルを長押しし、共有オプションからHuawei Shareを選択すると、モバイルデータ通信量を消費せずに簡単に共有できます。
- **端末とコンピュータ(WindowsまたはMac)**: Huawei Shareを使用すると、端末上の写真やファイルをコンピュータと共有することができ、コンピュータを使用して端末上の写真を編集することもできます。

Huawei Shareでは、USBケーブルを使わずに端末とコンピュータ間でデータ転送ができます。

-  **ただし**、端末とコンピュータの両方が、同じネットワーク(Wi-Fiネットワークなど)に接続している必要があります。



## Huawei Share を使用して Huawei 端末間でファイルを素早く共有する

Huawei Shareを使用すると、Huawei端末間で写真やビデオ、その他のファイルを素早く転送できます。Huawei Shareでは、近くにあるHuawei端末をBluetoothで検出し、モバイルデータ通信を使用せずに、Wi-Fiでファイルを素早く転送できます。

- i Huawei Shareでは、データの転送にWi-FiとBluetoothが使用されます。Huawei Shareを有効にすると、Wi-FiとBluetoothが両方とも自動的に有効になります。

**Huawei Shareを使用したファイルの送信:** 他のHuawei端末に送信したいファイルを選択し、**共有** をタップします。近くにある端末のリストからファイル送信先の端末を選択し、ファイルを送信します。

**Huawei Shareを使用したファイルの受信:** ステータスバーを下にスワイプしてショートカットパネルを開き、(i) をタップしてHuawei Shareを有効にします。ファイル転送通知が表示されたら、**承諾** をタップします。デフォルトでは、受信したファイルは **ファイル** の **Huawei Share** フォルダに保存されます。



- i 2台のHuawei端末が同じHUAWEI IDを使用してログインしている場合、確認は必要ありません。

## Huawei Share を使用して端末とコンピュータ間でファイルを転送する




端末からコンピュータ(Windows PCまたはMac)へ写真とビデオをすばやく転送したいときがあります。Huawei Shareを使用すれば、USBケーブルさえ使用せずに、以前よりはるかに簡単に転送できます。

### 端末からWindows PC

- 1 開始する前に、端末がコンピュータと同じネットワーク(同じWi-Fiネットワークなど)に接続されていることを確認します。

- 2 端末で  **設定** を開き、**デバイス接続** > **Huawei Share** に移動して **Huawei Share** および **コンピュータとの共有** を有効にします。
- 3 同じ画面で、**コンピュータ上に表示される名前** を確認してメモし、**コンピュータでの確認** をタップしてユーザー名とパスワードを表示してメモします。
- 4 Windows PCで、**Computer** > **Network** に移動し、**コンピュータ上に表示される名前** をダブルクリックして、前のステップでメモしたユーザー名とパスワードを入力します。端末の内部ストレージフォルダまたはアルバムフォルダがコンピュータに表示されます。
  -  このようなフォルダのコンテンツは自動的にWindows PCに保存されませんが、必要に応じてコンピュータからアクセスし、コンピュータ内にコピーして、保存できます。
- 5 Windows PCで内部ストレージまたはアルバムにあるファイルや写真を編集することも可能で、変更は自動的に端末に同期されます。同様に、端末でファイルや写真を編集すると、変更はコンピュータにも同期されます。


#### 端末からMac:

- 1 開始する前に、端末がコンピュータと同じネットワーク(同じWi-Fiネットワークなど)に接続されていることを確認します。
  - 2 端末で  **設定** を開き、**デバイス接続** > **Huawei Share** に移動して **Huawei Share** および **コンピュータとの共有** を有効にします。
  - 3 同じ画面で、**コンピュータ上に表示される名前** を確認してメモし、**コンピュータでの確認** をタップしてユーザー名とパスワードを表示してメモします。
  - 4 Macで、**Finder** > **Go to** > **Network** に移動し、**コンピュータ上に表示される名前** をダブルクリックして、登録するユーザーアカウントを選択し、前のステップでメモしたユーザー名とパスワードを入力します。内部ストレージフォルダまたはアルバムフォルダがMacに表示されます。
    -  このようなフォルダのコンテンツは自動的にMacに保存されませんが、必要に応じてコンピュータからアクセスし、コンピュータ内にコピーして、保存できます。
  - 5 Macで内部ストレージまたはアルバムにあるファイルや写真を編集することも可能で、変更は自動的に端末に同期されます。同様に、端末でファイルや写真を編集すると、変更はMacにも同期されません。
-  この機能はiOS 10.8以降のMacコンピュータでサポートされています。

## Huawei Share によるワンタッチ印刷


旅の写真、仕事のファイル、子供の宿題を端末ですぐに印刷するにはどうすればよいでしょうか？

Huawei Shareで手軽にできるワンタッチ印刷を体験してください。

-  ● 現在、Huawei Shareでは画像とPDFファイルのワンタッチ印刷がサポートされています。
  - サポートされているプリンタのリストを確認するには、Huawei Shareセクションで(このセクションへは共有する写真またはPDFの「共有」アイコンをタップしてアクセスします) **詳細** をタップし、画面を左にスワイプしてから **サポートされているプリンタについて** をタップするとリストが表示されます。

Huawei Shareのワンタッチ印刷機能の使い方は簡単です。使用を開始するには、ステータスバーを下にスワイプしてすべてのショートカットを表示し、**Huawei Share** を有効にしてから、以下の手順に従ってさまざまなタイプのプリンタとペアリングします。

- **Wi-Fiプリンタ/Wi-Fi Directプリンタ:**

- 1 プリンタの電源をオンにし、プリンタが端末と同じネットワークに接続されている、またはWi-Fi Directが有効になっていることを確認します。
  - 2 印刷するファイルを端末でプレビューしてから、**共有** をタップします。プリンタが検出されたら、その名前をタップし、プレビュー画面で設定を調整します。次に、**印刷** をタップするだけで印刷できます。
- **Bluetoothプリンタ**: プリンタの電源をオンにし、印刷するファイルを端末でプレビューしてから、**共有** をタップします。プリンタが検出されたら、その名前をタップし、プレビュー画面で設定を調整します。次に、**印刷** をタップするだけで印刷できます。
-  Bluetoothプリンタを初めてペアリングする場合、まず端末がプリンタを検出できることを確認してから、プリンタの電源ボタンを1秒間押して、ペアリングを成功させます。



# セキュリティとプライバシー

## 顔認証

### 顔情報の登録と顔認証の有効化


顔認証により、パスワードを入力しなくても迅速かつ安全に端末のロックを解除できます。

- ⚠️ 顔認証は、所有者アカウントでログインしている場合にのみ使用できます。これはPrivateSpaceではサポートされていません。
- ロック画面のパスワードが3日以上連続で入力されていない場合、または端末がリモートでロックされた、あるいは再起動された場合、顔認証は使用できません。
- 顔認証を使用する場合、目を開いた状態で20～50cm(約8～20インチ)の距離から端末に対してまっすぐに顔を向けます。顔を正確にスキャンできるように、この機能を使用する場合は暗い場所や顔に直射日光が当たる場所を避けてください。
- 現在、顔の登録は1つのみ可能です。再登録する場合は、現在の顔データを削除してください。

-  **設定** を開きます。セキュリティとプライバシー > 顔認証 に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。
  -  ロック画面のパスワードを設定していない場合は、まずパスワードを設定します。6桁のPIN以外に、次の種類のパスワードを設定できます。パターン、4桁のPIN、カスタムPIN、パスワード。
- 端末持ち上げによる画面起動を有効にする** を選択すると、端末を持って顔に近づけた場合、画面が点灯し、ロックが解除されます。この機能が不要な場合、未選択のままにします。**顔を登録** をタップし、顔の登録を行います。
- 顔認証モード：
  - ロック解除方法の選択**: 顔認証 画面で、**端末のロックを解除** をタップします。**ダイレクトロック解除** を選択すると、端末が顔の特徴を識別し、画面がオンになると画面のロックが解除されます。スライドして**ロックを解除** を選択すると、端末で顔の特徴が識別された後に、ロック画面をスライドさせてロックを解除できます。**オフ** を選択すると顔認証が無効になります。
  - スマートロック画面の通知表示**: **通知の表示** を有効にします。ロック画面では通知の詳細が非表示になり、所有者の顔が認証された後にのみ表示されるようになります。
  - アプリロックへのアクセス**: **アプリロックへのアクセス** を有効にすると、アプリロックとロックされたアプリへのアクセスに顔認証が使用されるようになります。

### 顔データの削除

顔認証を使用しなくなった場合や顔データを再登録したい場合は、現在の顔データを削除できます。

-  **設定** を開き、セキュリティとプライバシー > 顔認証 に移動し、画面上の説明に従って、ロック画面のパスワードを入力します。次に、**顔データを削除** をタップし、画面上の説明に従って、現在の顔データを削除します。

- 顔データは、すべての設定をリセットした場合、端末を初期化した場合、またはパスワードをなしに設定した場合には消去されます。
- ソフトウェア更新では顔データは消去されません。

## 指紋

### 指紋認証:素早い操作とセキュリティの向上

指紋認証を使用すると、ご利用の端末のロックを素早く解除できるだけでなく、個人情報のセキュリティも向上します。


指紋を使用すると、以下の操作を実行できます。

- **ワンタップでの画面ロック解除**:PINコードやパターンでの画面ロック解除は面倒なものです。指紋を使用すると、ワンタッチで画面のロックを素早くセキュアに解除できます。
- **プライベートファイルへのアクセス**:Safeボックスやロックしたアプリのパスワードを忘れてたり、知らない人に知られたりすると大変です。Safeボックスやロックしたアプリに指紋でのアクセスを設定すると、ファイルやアプリの安全性を確保し、自分だけがアクセスできるようになります。

### 指紋の登録

ご利用の端末に指紋を登録すると、パスワードの代わりに指紋で画面のロックを解除したり、Safeボックスやアプリロックにアクセスしたりすることができます。


- ⚠ ● 指紋によるロック解除は、ロック解除方法が **パターン**、**PIN**、**パスワード** に設定されている場合にのみ使用できます。端末を再起動した後や指紋が認識されない場合は、画面のロック解除パスワードを使用して端末のロックを解除する必要があります。
- 指紋を登録する前に、指が汚れていたり、濡れたりしていないことを確認してください。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー** > **指紋ID** > **指紋管理** > **ロック解除方法を変更** に移動して、**パターン**、**4桁のPIN**、**カスタムPIN** または **パスワード** を選択してから、画面の指示に従ってロック解除パスワードを設定します。
- 3 ロック解除パスワードを設定した後、**新しい指紋** をタップして指紋を登録します。
- 4 指先を指紋センサーの上に置きます。端末が振動するまで、センサーを軽く押します。指先のさまざまな部分を使用して、この手順を繰り返します。
- 5 登録完了後、**OK** をタップします。

画面のロックを解除するには、指紋センサーの上に指先を置きます。

### 指紋の追加または変更


端末には最大5つの指紋を登録できます。指紋を削除したり、名前を変更したりすることもできます。

- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー** > **指紋ID** > **指紋管理** に移動します。
- 3 指紋リスト セクションでは、以下の操作を実行できます。


- **新しい指紋の登録:** 新しい指紋 をタップして新しい指紋を登録します。
- **指紋の名前の変更または削除:** 登録済みの指紋をタップして、名前を変更または削除します。
- **指紋の識別:** 指紋認証 をタップして、登録した指紋を確認または選択します。

## 指紋を使用してプライベート情報に素早くアクセス

Safeボックスのプライベート情報やロックしたアプリにアクセスするたびにパスワードを入力するのは面倒なものです。指紋を使用すると、プライベート情報へのアクセスが簡単になります。この方法は、便利で安全です。


- 1  **設定** を開きます。
- 2 **セキュリティとプライバシー** > **指紋ID** > **指紋管理** に移動します。


これで以下の操作を行うことができます。


- **指紋によるSafeボックスへのアクセス:**  **ファイル** を開いて **Safeボックス** をタップすると、指紋を使用してSafeボックスにアクセスできます。
- **アプリロックでロックされたアプリへの指紋によるアクセス:** 指紋を使用して、ホーム画面のロックされたアプリを開くことができます。

## 位置情報サービスの有効化/無効化

位置情報に対する権限をアプリに許可すると、アプリは常に端末の位置情報を取得できるようになります。悪意のあるアプリが端末の位置情報を取得すると、損害を被ったり不正が行われたりする危険にさらされます。位置情報サービスは、必要に応じて有効/無効にすることができます。プライバシーを保護し、セキュリティを確保するために、アプリに許可されている権限を定期的に監視・管理してください。

**位置情報サービスの有効化/無効化:**  **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **位置情報サービス** に移動し、**現在地にアクセス** を有効または無効にします。位置情報サービスを有効にする際には、適切な測位モードを設定することもできます。位置情報サービスを無効にすると、プリインストールされているソフトウェア(端末探索など)を除き、端末のすべてのアプリとサービスが位置情報を収集・使用できなくなります。これらのアプリを使用しようとする、システムから位置情報サービスを有効にするよう求められます。

-  機能は通信事業者によって異なる場合があります。
  - Huaweiは、個人情報を特定して収集するためではなく、ユーザーに必要な機能とサービスを提供する目的でのみ位置情報データを使用します。


**屋内測位の支援機能の設定:**  **設定** を開いて **セキュリティとプライバシー** > **位置情報サービス** > **詳細設定** に移動し、Wi-FiおよびBluetoothのスキャンを有効または無効にします。Wi-FiネットワークとBluetooth端末のスキャンによって、屋内測位の精度が向上します。

# バックアップと復元


## 端末のリセット

キャッシュや未処理のファイルが長期間にわたって蓄積すると、端末の処理速度が遅くなる場合があります。そんなときは、端末をリセットすることで、キャッシュされたファイルをすべて消去し、端末の初期設定に戻すことができます。


**ネットワーク設定のリセット:** Wi-Fi、モバイルデータ通信、Bluetoothの設定(テザリングやBluetoothペアリング情報を含む)を元に戻すことができます。端末の他の設定は変更されず、データやファイルも削除されません。

 **設定** を開き、**システム** > **リセット** > **ネットワーク設定をリセット** に移動して **ネットワーク設定をリセット** をタップし、画面の指示に従って設定をリセットします。

**すべての設定を元に戻す:** 端末の初期ネットワーク設定と指紋認証/顔認証のデータおよびロック画面のパスワードをリセットすることができます。端末探索やHUAWEI IDの設定はリセットされず、データやファイルも削除されません。

 **設定** を開き、**システム** > **リセット** > **全ての設定をリセット** に移動して **全ての設定をリセット** をタップし、画面の指示に従って設定をリセットします。

**初期化する:** アカウント設定、システム設定、アプリデータ、インストールされているアプリ、曲、画像、ドキュメントなど、端末のメモリとストレージに保存されているすべてのデータを削除し、端末を初期化することができます。端末を初期化する前にデータをバックアップしてください。

 **設定** を開き、**システム** > **リセット** > **端末をリセット** に移動して **リセット** をタップし、必要に応じて画面のロック解除パスワードを入力し、画面の指示に従って端末を初期化します。




# Wi-Fi とネットワーク

## Wi-Fi

### Wi-Fi+の概要

Wi-Fi+はWi-Fiネットワークにインテリジェントに接続し、モバイルデータ通信量を節約します。端末が既知のWi-Fiネットワークまたは無料Wi-Fiネットワークを検出すると、自動的にWi-Fiをオンにしてそのネットワークに接続します。また、端末はエリア内で最適なネットワークを自動的に選択して、最適なインターネット接続を実現します。

Wi-Fi+を有効にすると、端末で次の操作が実行できます。


- **最適なネットワークを自動的に選択して接続する**: 現在地の電波強度に基づいて、以前に接続したことがあるWi-Fiネットワーク、無料ネットワーク、またはモバイルデータネットワークから自動的に選択して接続します。
  -  以下のステータスバーのアイコンで接続状態を確認できます。
    -  アイコンは、ご利用の端末がWi-Fiでインターネットに接続されていることを示します。
    - アンテナの左下の  アイコンは、ご利用の端末がモバイルデータ通信でインターネットに接続されていることを示します。
- **Wi-Fiの自動オン**: 以前に接続したことがあるWi-Fiネットワークに基づいて、特定の場所でWi-Fiが自動的に有効になります。これにより、端末が新しいネットワークを常に検索する必要がなくなります。
- **利用可能なネットワークの品質の評価**: 現在利用可能なネットワークアクセスポイントを評価し、インターネットに接続できないネットワークに端末が自動接続することを防ぎます。

# アプリと通知

## ツインアプリ:1 度に 2 つのソーシャルメディアアカウントにログイン

LINEやFacebookなどのSNSアプリに2つの異なるアカウントで同時にログインしてアカウントの切り替えごとにアプリを起動し直すことなく使用したいと思ったことはありませんか？ツインアプリ機能では、LINEやFacebookにおいて2つのアカウントで同時にログインし、仕事用とプライベート用で使い分けることが可能になります。

 ツインアプリ機能は、WeChat、QQ、LINE、Facebook、Snapchat、WhatsApp、Messengerでのみ有効です。この機能を使用する前に該当のアプリの最新バージョンをダウンロードしてください。

 **設定** を開きます。**アプリ** > **ツインアプリ** に移動して、必要に応じてWeChat、QQ、LINE、Facebook、Snapchat、WhatsApp、Messengerに対してツインアプリ機能を有効にします。

ツインアプリ機能を有効にしたら、ホーム画面上にWeChat、QQ、LINE、Facebook、Snapchat、WhatsApp、Messengerのアプリのアイコンが2つ表示されます。これは同時に同一アプリに対して2つのアカウントでログインできることを示しています。ツインアプリが有効になっているアプリのアイコンを長押しし、「閉じる」にドロップするとアンインストールの確認メッセージがポップアップされるので、OKをタップすると、ツインアプリ機能を無効にできます。

# サウンドと表示


## 通知の鳴動制限モードの設定

通知の鳴動制限モードでは、知らない人からの着信がブロックされ、選択した連絡先からの着信またはメッセージ受信の場合にだけ通知されます。


- 🔵 **設定** を開き、**サウンド** > **通知の鳴動制限** に移動してから以下を実行します。
- **通知の鳴動制限**: **通知の鳴動制限** をタップすると、この機能を有効/無効をすばやく切り替えられます。
- **スケジュールルール**: 設定した時間(週末や夜など)に鳴動を制限します。**時間帯の設定** をタップし、期間と繰り返しサイクルを設定します。
- **重要な連絡先からの着信の許可**: **通話** 選択し、**連絡先のみ** または **お気に入りのみ** を選択します。
- **重要な連絡先からのメッセージの許可**: **メッセージ** 選択し、**連絡先のみ** または **お気に入りのみ** を選択します。
- **同一発信者による再発信の鳴動許可**: **同一発信者による再発信** はデフォルトで有効になっています。同じ電話番号から3分以内に複数回電話がかかると、端末が鳴動します。

## サウンドの設定

映画を観たり、ゲームをしたりするときには、端末のサウンド設定が自動的にステレオサウンドに切り替わって最適なオーディオ体験が実現します。着信音と音声リマインダー設定も状況に応じて調整できます。

**システム音量の調整**: 音量ボタンを押し、スライダーを動かすと、メディア音量を調整できます。または、 をタップして音声設定画面を表示し、着信音、メディア、およびアラーム音量を調整できます。

- 📘 また、システム設定でも音量を調整できます。🔵 **設定** を開いて、**サウンド** をタップしてスライドし、音量を調整できます。
- 📘 音声設定画面で **デフォルトの音量ボタン操作** をタップして、**着信音量** を選択します。音量ボタンを使用して、着信音量を調整できます。

**サウンドモード、バイブモード、サイレントモードの切り替え**: ステータスバーを下にスワイプして、ショートカットパネルを開きます。 をタップして、**サウンドモード**、**サイレントモード**、または **バイブモード** に切り替えます。

**キーパッドのタップ音と通知音の有効化**: 🔵 **設定** を開き、**サウンド** > **その他のサウンド設定** に移動して、キーパッドのタップ音、スクリーンショット時の音、タップ操作バイブを有効または無効にできます。

**端末をマナーモードに設定する**: **サウンド** 画面から、**サイレント** を有効にし、**サイレントモード時のバイブ** を有効にします。これにより、着信があったときに画面が点灯して端末が振動するようになります。


**着信音と通知音のカスタマイズ**: **サウンド** 画面から、好みに応じて着信音または通知音を選択できます。

起動時のサウンドの無効化: サウンド > その他のサウンド設定 に移動して、電源ON時のサウンド を無効にします。

# ストレージ

## メモリのクリーンアップの有効化


ストレージの空き容量が少なくなると、時間の経過とともに端末の動作が遅くなる場合があります。メモリのクリーンアップを使用してストレージの空き容量を確保することで、システムパフォーマンスを向上させ、端末のスムーズな動作を維持できます。

 **オプティマイザ** を開き、**クリーンアップ** をタップしてメモリをクリーンアップし、キャッシュをクリアすることで、パフォーマンスを最適化します。それでもストレージ容量が不足する場合は、ストレージ容量をさらに解放するために特別クリーンアップを実行します。

# スマートアシスタント

## ナビゲーションメニューを使用して任意の場所から端末の機能にアクセスする

アプリを閉じたり、ホーム画面に戻ったりするには、端末の下部にあるナビゲーションバーを使用する必要があります。端末でナビゲーションメニュー機能を有効にすると、ナビゲーションボタンを使用せずに、端末を片手で快適に操作できるようになります。

 **設定** を開きます。システム > システムナビゲーション > ナビゲーションメニュー に移動し、ナビゲーションメニュー を有効にします。ナビゲーションメニューが画面に表示されます。ナビゲーションメニューでは次の操作が可能です。


- **戻る**: ナビゲーションメニューを1回タップすると1つ前のステップに戻り、2回タップすると2つ前のステップに戻ります。
- **ホーム**: ナビゲーションメニューを長押しして離すと、ホーム画面に移動します。
- **バックグラウンドアプリの表示**: ナビゲーションメニューを長押ししてから、左右にスワイプすると、バックグラウンドで実行されているアプリが表示されます。


# システム

## ユーザー補助

### 色補正を有効にする

色補正は、端末で色覚異常に関連する補正を行うことができます。


 色補正を有効にすると、色覚が正常なユーザーには一部の色がわかりづらくなる場合があります。

 **設定** を開き、**スマートアシスト** > **ユーザー補助** > **色補正** に移動して、**色補正** を有効にします。**補正モード** をタップし、必要な色補正モードを選択します。

## 一般設定

### メモリおよびストレージのステータスの確認

長時間端末を使用すると、メモリとストレージがどのくらい残っているか心配になります。端末のメモリとストレージの情報を表示すると、メモリとストレージの使用状況を監視することができ、クリーンアップ実行の目安となります。

 **設定** を開いて **ストレージ** をタップし、メモリの使用状況を確認します。使用可能なストレージ容量に基づいて、適切なタイミングで空き容量を確保します。

**空き容量の確保(推奨)**: **クリーンアップ** を選択すると、アプリの使用状況の詳細を表示できます。また、スキャン結果に基づき、推奨に従ってシステムのクリーンアップを実行したり、対象を指定してクリーンアップを実行したりできます。

### スクリーンタイムの確認

デジタルバランスによって、アプリの使用状況を確認できるため、スクリーンタイムを管理しやすく、端末の使用習慣を改善できます。

端末の使用状況を確認するため、 **設定** を開いて、**デジタルバランス** > **その他** に移動します。

**今日のスクリーンタイムの確認**: **今日** をタップすると、スクリーンタイム、アプリの使用状況、ロック解除を確認できます。

**過去7日間のスクリーンタイムの確認**: **過去7日間** をタップし、スクリーンタイム、アプリの使用状況、ロック解除を確認します。

# 法律上の注意事項

## 法律上の注意事項

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2020. All rights reserved.

本書は、Huawei Technologies Co., Ltd. およびその関連会社（以下「Huawei」）の書面による事前の同意なくいかなる形式や方法でも、複製または転載することはできません。

本書に記載されている製品には、Huawei およびライセンス許諾者の著作権のあるソフトウェアが含まれている場合があります。いかなる方法によっても上記ソフトウェアを複製、配布、変更、逆コンパイル、逆アセンブル、暗号解読、抽出、リバースエンジニアリング、貸借、譲渡またはサブライセンス許諾を行ってはなりません。ただし、そのような制限が適用法により禁止されている場合、またはそのような行為が各著作権保持者により承認されている場合を除きます。

### 商標と許可



HUAWEI、HUAWEI



と は Huawei Technologies Co., Ltd の商標または登録商標です。

Android™ は Google Inc の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltd. によるこの商標の使用はライセンス供与されています。

本書内に記載されるその他の商標、製品、サービスおよび会社名は、それぞれの権利者に帰属します。

### 注意

本書に記載されている製品とその付属機器の一部の機能は、インストールされているソフトウェア、ローカルネットワークの機能と設定などに依存するため、現地のネットワーク事業者またはネットワークサービスプロバイダによって有効にできない場合や制限されていることがあります。

そのため、本書に記載される説明は、購入された製品またはその付属品と完全に一致しない場合があります。

Huawei は、事前通知または法的責任を負うことなく、本書に記載されている情報や仕様を変更または修正する権限を有しています。

### 他社製ソフトウェアに関する記述

Huawei は、本製品に付属されている他社製ソフトウェアおよびアプリケーションの知的財産権を所有していません。そのため、Huawei は他社製のソフトウェアおよびアプリケーションに対して、いかなる保証もいたしません。また、Huawei は、他社製のソフトウェアおよびアプリケーションを使用するお客様にサ

ポートを提供すること、及び他社製の当該ソフトウェアおよびアプリケーションの機能や性能に関して一切の責任を負いません。

他社製のソフトウェアおよびアプリケーションサービスは、事前の予告なく中断または終了されることがあります。また Huawei はいかなるコンテンツやサービスの可用性を保証いたしません。他社のサービスプロバイダは、Huawei の管理下でないネットワークや送信ツールを使ってサービスやコンテンツを提供します。Huawei は他社のサービスプロバイダが提供するサービスや、他社のコンテンツやサービスの中断や終了に関する補償を行ったり、責任を負わないことを、適用法が許容する最大範囲まで行使します。

Huawei は、本製品にインストールされているソフトウェアの合法性、品質などに関して、あるいは他社がアップロードまたはダウンロードしたテキスト、画像、ビデオ、ソフトウェアなどいかなる形式の制作物に対しても責任を負いません。お客様は、ソフトウェアのインストールや他社の制作物のアップロードまたはダウンロードに起因する、任意またはすべての結果（ソフトウェアと本製品の非互換性など）に対してリスクを負うものとします。

本製品はオープンソースのAndroid™プラットフォームを使用しています。Huawei は、このプラットフォームに対して変更を加えています。そのため、本製品は標準の Android プラットフォームがサポートしている機能をすべてサポートしているとは限りません。また、他社製のソフトウェアと互換性がない場合もあります。Huawei はこうした互換性に対していかなる保証や表明も行わず、明示的に一切の責任を負いません。

### 免責事項

本書の内容は現状のまま提供されます。適用法により必要とされる場合を除き、本書の正確性、信頼性、内容に関して、販売性、特定目的との適合性などを含む（ただしこれらに限定されない）明示または非明示の保証を行いません。

Huaweiは適用法が許容する最大範囲まで、特殊な損傷、故意による損傷、間接的または誘発的損傷、あるいは利益、業務、収益、データ、信用、または予定していた利益の損失に対する責任を負いません。

本書に記載されている製品の使用に起因して生じるHuaweiの最大責任範囲（この制限は、適用法が当該制限を禁止する範囲まで、個人的な負傷に対する責任には適用されない）は、お客様が本製品に支払った購入代金を上限とします。

### 輸出入規制

お客様は輸出入に関して、該当するすべての法律および規制に従い、ソフトウェアや技術情報など、本書に記載されている製品の輸出、再輸出、または輸入に必要な全ての公的許可やライセンスを取得する責任を負うものとします。

## 個人情報とデータセキュリティ

本端末で一部の機能またはサードパーティ製アプリケーションを使用した結果、個人情報やデータが失われたり、第三者によるアクセスが可能になってしまう恐れがあります。個人情報を保護するために、以下に示す措置を講じることをお勧めします。

- 本端末を安全な場所に置いて、不正に利用されないようにします。

- 本端末上で画面ロックを設定し、そのロックを解除するパスワードやロック解除パターンを作成します。
- 個人情報をSIMカード、メモリカード、または本体のメモリに定期的にバックアップします。別の端末に変更する場合、必ず以前の端末の個人情報を移動または削除します。
- サードパーティ製アプリケーションは必ず正規の場所から入手してください。ダウンロードした他社製アプリケーションに対して、ウイルスチェックを実行してください。
- Huaweiや正規のサードパーティ製アプリケーション提供者がリリースしているセキュリティソフトやパッチをインストールしてください。
- 非公式のサードパーティ製ソフトを使用して更新すると、端末が故障したり、個人情報が危険にさらされる可能性があります。ご利用の端末のオンラインによる更新機能から更新するか、Huaweiの公式ウェブサイトから該当する製品モデルの正規の更新パッケージをダウンロードすることをお勧めします。
- 一部のアプリケーションでは位置情報の要求や送信を実行します。結果的に、サードパーティが位置情報を共有することができる場合があります。
- サードパーティ製アプリケーション提供者のなかには本端末の検出情報や診断情報を収集する場合がありますが、これは自社の製品やサービス向上のために使用されます。
- Huaweiや正規のサードパーティ製アプリケーション提供者がリリースしているセキュリティソフトやパッチをインストールしてください。
- 非公式のサードパーティ製ソフトを使用して更新すると、端末が故障したり、個人情報が危険にさらされる可能性があります。ご利用の端末のオンラインによる更新機能から更新するか、Huaweiの公式ウェブサイトから該当する製品モデルの正規の更新パッケージをダウンロードすることをお勧めします。

## ヘルプの取得

付属のクイックスタートガイドをお読みください。

法的情報を確認するには、**設定** > **システム** > **端末情報** > **法律情報** をタップしてください。

詳細については、<https://consumer.huawei.com/jp/> を参照してください。

本書は参考用です。色、サイズ、および画面のレイアウトを含む（ただしこれらに限定されない）実際の製品は異なる場合があります。この取扱説明書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示または非明示の保証を行うものではありません。

ご利用の国や地域の最新のホットラインおよびメールアドレスについては、<https://consumer.huawei.com/en/support/hotline> をご確認ください。

モデル: POT-LX2J

EMUI 9.1\_02